「社会のみらい 探究シート」～ 臓器移植 ～

探究発表へ向けて

社会には様々な問題が山積みです。この移植医療に関しても解決しなければいけないことがたくさんあります。

私たち一人ひとりの問題や社会全体の問題と照らし合わせながら、課題解決のきっかけに向けた一歩を踏み出しましょう。

総合的な探究の時間等を活用しながら活動してみましょう。

その際に、『もしものとき、どうする？「我が事」と「社会事」～家族と話そう！！臓器提供・臓器移植～』（A3 判ポスター）を参考にしながら進めるといいかもしれません。

①臓器移植とは？

厚生労働省 HP

（公社）日本臓器移植ネットワークHP（以下JOT）

②マインドマップで気になる部分を探してみよう（ここで裏面を参考に！）



③先行研究を調べよう。

④①、②、③で見えてきたキーワードや関連する問題や課題について考えよう。

身近な問題や課題

日本の問題や課題

世界との比較

社会の問題や課題

⑤専門家の意見を聴いてみよう

例：JOT 訪問学習

⑥⑤の方々のご協力の下、講演会を開いて学年・クラスのみんなにも共感してもらおう！

⑦その問題や課題はどうしたらよいだろうか。そして、できそうなこととは？

⑧ワークショップを開いてみよう！

⑨ A0サイズのポスターを制作し、発表しよう！



補足：リサーチクエッション（RQ）の立て方

（RQとは、探究学習を進める際に、何を求めようとしているのかという大切な問いです）

１：アンテナを立ててみる！

２：どんなジャンルだろう？
（人文・社会・理学・工学・農学・医療・保健・芸術等）
（SDGsとの関連は？）

３：様々なジャンルを横断する視点を持ってみよう！

４：新聞・ニュース・書籍・有識者等　調べてみよう！

５：規模は？（個人・日本・世界等）

６：見通し・調査は可能かどうか？

７：社会貢献に向けて何ができるか？

RQ

メモ

＜初期段階・中間において経過を報告する機会を設けよう！＞

気になったこと

Ⅰ：RQ

Ⅱ：情報や資料からわかること

Ⅲ：原因や比較

Ⅳ：先行事例や先行研究

Ⅴ：自らの考え

Ⅵ：今後できそうなこと

Ⅶ：新たな RQ

★RQ は、一度で終わらず、Ⅰ～Ⅵが繰り返されます。その時の知識や理解度によって、探究のサイクルが継続し、新たな問いが生まれます。そして、より一層思考が深まっていきます。